

わかる英語構文(基本編) (2022年6月27日改訂)

構文とは、文の構造のことです。英語の文は主に、主語・動詞・目的語・補語の4つの要素から構成されています。1つ1つの文について、これらの要素がどうなっているのかを理解できるということは、その文の骨格が把握できているということです。このように大切な英語構文が、高1レベルの基礎から無理なく身につけられます。大学受験にむけて英語の基礎固めとしてお使いください。

■□■ 目次 ■□■

【第2文型 (1)】

01. 文の要素と5文型

【第2文型 (1)】

02. S+VとS+V+C

【第2文型 (1)】

03. S+V(become など)+C(形容詞)

【第2文型 (1)】

04. S+V(look など)+C(形容詞)

【第2文型 (1)】

05. S+V(sit など)+C(現在分詞)

【第2文型 (2)】

06. S+V+C(過去分詞)

【第2文型 (2)】

07. S+V+C (まとめ)

【第2文型 (2)】

08. S+V+C(that 節)

【第2文型 (2)】

09. S+V+C(疑問詞節)

【第3文型 (1)】

10. S+V+O

【第3文型 (1)】

11. S+V+O(that 節)

【第3文型 (1)】

12. S+V+O(if, whether 節)

【第3文型 (2)】

13. S+V+O(疑問詞節)

【第3文型 (2)】

14. S+V+O(what で始まる節)

【第3文型 (2)】

15. S+V+O(疑問詞+to 不定詞)

【第4文型 (1)】

16. S+V(give など)+O+O



【第4文型 (1)】

17.S+V(ask など)+O+O

【第4文型 (1)】

18.S+V+O+O(that 節)

【第4文型 (2)】

19.S+V+O+O(if, whether 節)

【第4文型 (2)】

20.S+V+O+O(疑問詞節)

【第4文型 (2)】

21.S+V+O+O(疑問詞+to 不定詞)

【第5文型 (1)】

22.S+V+O+C(名詞)

【第5文型 (1)】

23.S+V(make など)+O+C(形容詞)

【第5文型 (1)】

24.S+V(think など)+O+C(形容詞)

【第5文型 (1)】

25.S+V(知覚動詞)+O+C

【第5文型 (2)】

26.S+V(使役動詞)+O+C(過去分詞)

【第5文型 (2)】

27.S+V(使役動詞)+O+C(動詞の原形)

【第5文型 (2)】

28.S+V(ask など)+O+to 不定詞

【第5文型 (2)】

29.S+V(believe など)+O+to be ~

【形式主語】

30.It is ~ (for —) to ...

【形式主語】

31.It is ~ of — to ...

【形式主語】

32.It is ~+that 節

【形式主語】

33.It is ~+疑問詞節など

【強調構文他】

34.It seems that ~など

【強調構文他】

35.too ~ (for —) to ...

【強調構文他】

36.強調構文

【強調構文他】

37.be sure that ~など

【強調構文他】

38.be surprised that ~など

【形式目的語】

39.形式目的語 it(to 不定詞)

【形式目的語】

40.形式目的語 it(動名詞)

【形式目的語】

41.形式目的語 it(that 節)

【形式目的語】

42.形式目的語 it(疑問詞節など)

【so that ～ can …他】

43.so that ～ can …

【so that ～ can …他】

44.S+be 動詞+形容詞+to …

【so that ～ can …他】

45.S+be 動詞+名詞など+to …